

東中野駅東口周辺 における まちづくり の検討をはじめています！

そもそも、なぜ“まちづくり”なのか？

東中野駅東口については、駅舎のバリアフリー化について多くの要望が寄せられており、様々な設置位置で検討を行いましたが、次の3点の理由により、**既存駅舎でのバリアフリー化は困難である**との結論に至りました。

1 周辺交通（道路）への影響が大きい

⇒施工空間またはエレベーターの設置空間を確保するために、周辺の道路幅員が狭くなってしまう。

2 施工ヤードが無い

⇒現在の駅舎が既存不適格※状態の可能性が高いため、大規模な改修が必要となるが、駅周辺に工事機材等を置く空間が無い。

3 施工ヤード確保による周辺地域への影響が大きい

⇒施工ヤード確保のためには駅周辺の土地を取得または使用しなければならず、周辺地域への影響が大きい。また、土地の取得等に相当の費用が必要となり、**施工後の活用についても検討しておく必要がある**。

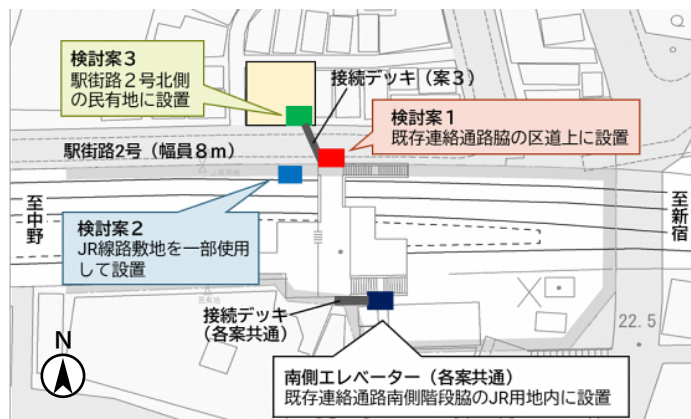


図 設置検討箇所

東中野駅東口周辺地域の一体的なまちづくりの中で、バリアフリー化を実現する

“一体的なまちづくり”に向けた検討の開始

【2020～2021年度】 ・ 周辺地域も含めた市街地整備手法の可能性に関する検討

【2022年度】 ・ 意見交換会やアンケートの実施
(まちの課題、まちの魅力等の整理)

2ページ参照

【2023年度】 ・ まちづくり基本方針の骨子の検討

3ページ参照

・ 意見交換会 (まちづくり基本方針の策定に向けた意見交換)

4ページ参照

※**既存不適格**：建設時には建築基準法等の法令に適合していたが、法令の改正により現行の基準に適合しなくなった状態のこと

地域の皆さまが感じているまちの魅力と課題とは？（2022年度実施結果）

まちづくりを進めるにあたって、地域の皆さまが感じているまちの魅力や課題などを整理するために、昨年度、意見交換会やアンケートを実施しました。

【意見交換会の概要】

- 対象：地域住民等
- 時期：2022年11月
- 参加者：計20名

【アンケートの概要】

- 対象：居住者・事業者（ポスティング配布等）
- 時期：2023年1～2月
- 回答数：438件

● まちの魅力・まちの課題

意見交換会やアンケートで東中野駅東口周辺の「まちの魅力」や「まちの課題」について、皆さまから様々なご意見を頂きました。そのご意見をまとめると、次のとおりとなります。

まちの魅力

- ・ 新宿に近いながらも暮らしやすさ、静かで落ち着いた環境である。
- ・ 神田川沿いに魅力的な空間がある。
- ・ 個性的な店舗や施設がある。

まちの課題

- ・ 東口駅舎のバリアフリー化がされていない。
- ・ 駅周辺が歩きにくい、駅とまちとの結節機能（歩行者が溜まれる空間）がない。
- ・ 駅南北方向の行き来がしにくい。
- ・ 駅付近に交流の場、施設がない。
- ・ 日常的な買い物ができる商業施設が少ない。（今後、業種構成などの分析が必要）

バリアフリー化に関するご意見の他、駅周辺の道路や広場空間などの都市基盤について、地域の皆さまも課題に感じていることがわかりました。一方で、都心に近いながらも静かで落ち着いた環境であることに魅力を感じている方が非常に多く、神田川沿道の環境も東中野の特徴のひとつとして地域の皆さまが認識していることがわかりました。

● 目指すべき都市構造※

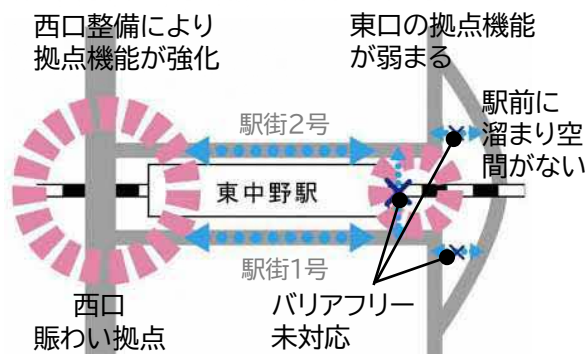
整理された課題を解消するためには、駅周辺の都市構造を一定程度改良する必要があります。そこで、駅に隣接する北側と南側にそれぞれの拠点を設定し、そこをつないで南北の回遊性を高めていくような都市構造を目指してまちづくりの検討を進めていくこととしました。

〈現在〉

歩行者の溜まり空間、交流施設、日常利用の商業施設不足

エレベーター等のバリアフリー機能の不足

駅をはさんだ南北の行き来のしづらさ

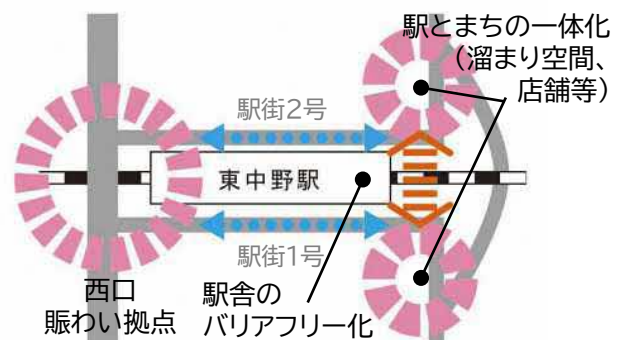


〈今後〉

歩行空間や人々が交流できる空間を創出する
街区再編と高度利用

まち側（街区再編）と一体となった駅舎等の
バリアフリー化

駅南北方向の回遊性の向上



※都市構造：土地利用や交通ネットワークなどを要素として都市の骨組みをあらわしたもの

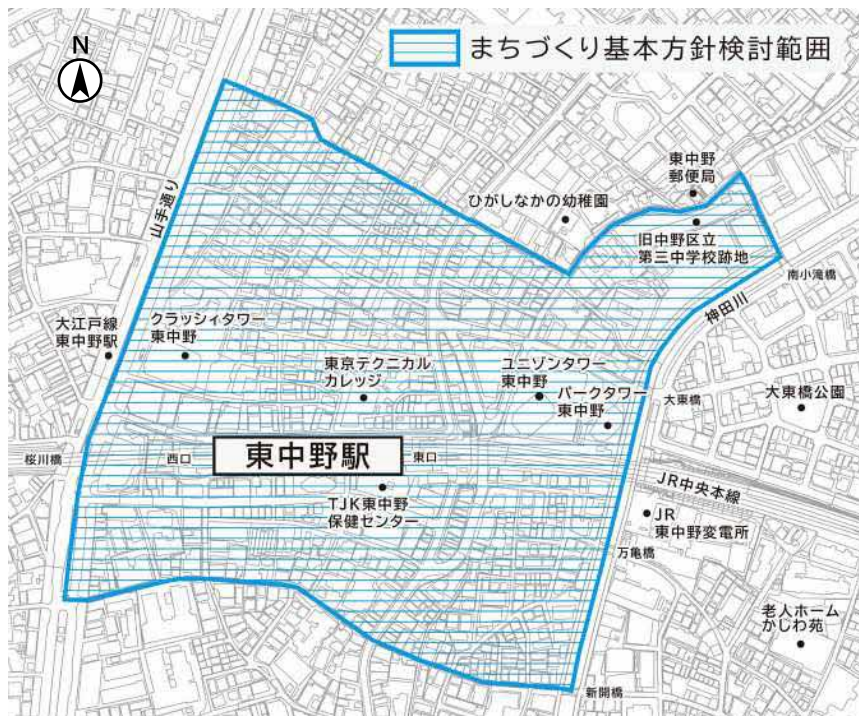
まちづくり基本方針を策定します！

2ページ目に示した都市構造を実現するために、“まちづくり基本方針”を策定することといたしました。

課題の解消のためには、駅前周辺の一定区域（以下「駅前拠点」といいます。）の改良が有効であるとの方向性で検討を進めていますが、東中野駅東口周辺の大きな魅力のひとつである「都心に近いながらも静かで落ち着いた環境」などを維持しながら都市構造の改良を進めるためには、駅前拠点とその周辺地域との調和を考えたまちづくりを行う必要があります。そのため、まちづくり基本方針の検討範囲を、駅から100～200m程度の範囲で、道路等で区切れる地形を基本とし、旧中野区立第三中学校跡地も含めて検討範囲としました。

まちづくり基本方針は、具体的な事業手法を記載するものではなく、「東中野駅周辺地域に関わる皆さまのまちの共通理念」のようなものであり、目指すべきまちの将来像や土地利用の方針、ゾーンごとの将来像などを記載するものとなります。

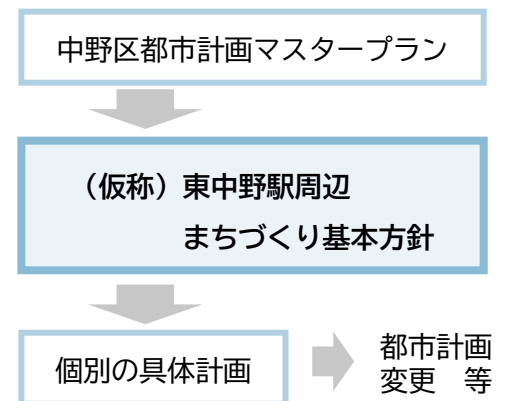
● 検討範囲



※東京都縮尺2,500分の1地形図及び都市施設情報を利用して作成（無断複製禁止）

【地形図の承認番号】MMT利許第05-114号（令和5年8月30日）【都市施設情報（道路網図）の承認番号】5都市基街都第89号（令和5年6月8日）

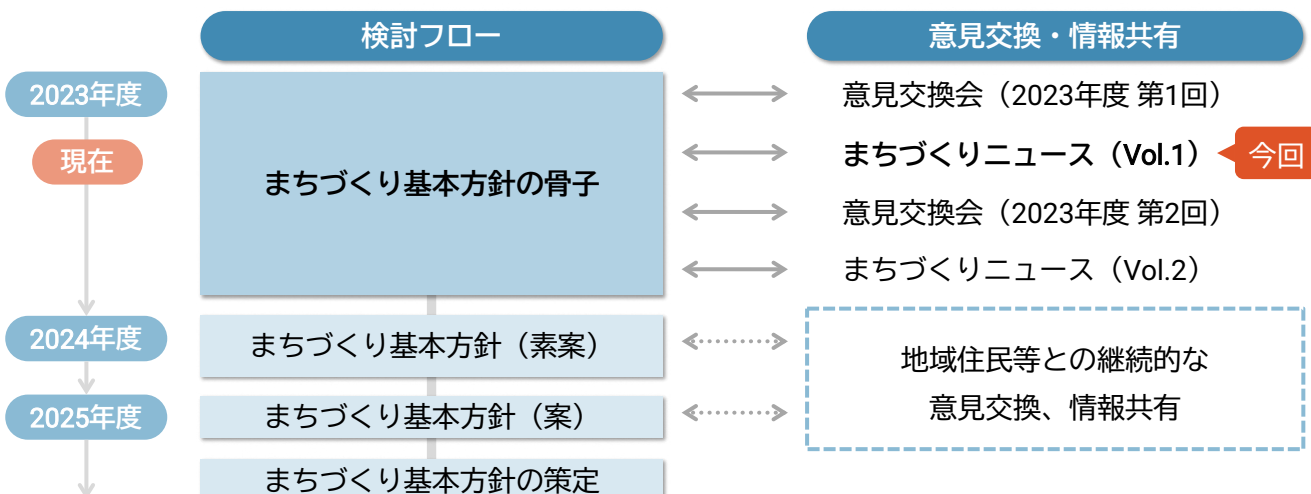
● 基本方針の位置付け



まちづくり基本方針で東中野駅周辺のおおまかな全体像を示し、必要に応じて個別の具体計画へとつなげていきます。

まちづくり基本方針の策定までの流れ

今後も地域の皆さまとの継続的な意見交換、情報共有を重ねながら2025年度のまちづくり基本方針の策定に向けて検討してまいります。



意見交換会（2023年度 第1回）を開催しました！

まちづくり基本方針の策定に向けて、地域の皆さまのご意見を伺いながら検討を進めるために、意見交換会を実施しました。

- 対象：地域住民・地権者等（なかの区報10月20日発行による周知、地権者への案内通知）
- 日時：2023年10月31日（火）午後7時～8時30分（参加者20名）
2023年11月5日（日）午前10時～11時30分（参加者9名）
- 場所：東中野区民活動センター
- 内容：【第1部】これまでのまちづくり検討状況と今後の予定について [前ページまでの内容]
【第2部】まちの将来像設定のための意見交換（神田川沿道について）



● 主な質問・意見と回答【第1部】

Q. 現在の駅舎ではバリアフリー化が難しいとのことだが、バリアフリー化は実現するのか。また、どのように実現するのか。

⇒ 周辺のまちも含めた面的な整備の中で、バリアフリー化の実現が図れないか検討をしています。具体的な方法は、今後検討していきます。

Q. 東中野駅東口のバリアフリーについては、仮設でもいいので早期に実現させてほしい。

⇒ これまで仮設も含めて東口のバリアフリー化を検討しており、用地の問題や周辺への影響の問題などから困難であるとの結論となっています。今後、周辺を含めたまちづくりの検討の中で、最適な方法を検討していきます。

Q. まちづくり基本方針の作成に向けた地域住民の関わり方など、今後どのように検討していくのか。

⇒ 今回のような意見交換会も含めて、今後も様々な場面で地域の皆さまのご意見を伺いながら検討を進めていきます。

今回は神田川沿道をテーマに設定

● 神田川沿道に関する意見交換【第2部】

意見交換会で「神田川沿道の魅力と課題」及び「魅力の向上と課題の改善の提案・望ましい姿」について、皆さまから様々なご意見をいただきました。そのご意見をまとめると、次のとおりとなります。

神田川沿道の魅力と課題

魅力

- ・ 桜がきれい(新宿側)/景色が良い
- ・ 散歩コースとして利用できる
- ・ 静かな空間
- ・ 地域にとって貴重な自然(緑、水辺)

課題

- ・ 歩道が狭く、滞留スペースが不足している
- ・ 舗装が凸凹している
- ・ 車止めで車いすやベビーカーが通りにくい
- ・ 駅からの動線がさびしい/通りにくい
- ・ ゴミや不法投棄がある

魅力の向上と課題の改善の提案・望ましい姿

- ・ 誰もが通しやすい遊歩道にする
- ・ 中学校跡地の活用(滞留スペース、イベント利用など)
- ・ 学校や地域との連携
- ・ 駅から神田川までの分かりやすい誘導
- ・ 人が集まれる場所にする

～次回の意見交換会のお知らせ～

- 日時：2024年1月11日（木）午後7時～8時30分
2024年1月20日（土）午前10時～11時30分
(2日間とも同一の内容です。)
- 場所：東中野区民活動センター 多目的室
- 内容：前回の振り返り
(予定) まちづくり基本方針の骨子(案)について

今後も各回でテーマを設定し、地域の皆さまのご意見を伺いながら検討を進めてまいります！

<お問合せ先>

中野区 まちづくり推進部 まちづくり計画課 担当：渡辺・上村

TEL：03-3228-5463（直通） FAX：03-3228-5417

Mail：matidukurikeikaku@city.tokyo-nakano.lg.jp

まちづくりの情報は
こちらからもご確認
いただけます。→

